

市長への手紙 (今までの主なご意見と回答)	受付日	令和 5 年 5 月 8 日
	回答日	令和 5 年 6 月 1 日
件 名		
子供の紙おむつ定期便について		
内 容		
他市で実施例があるおむつ定期便を検討してもらいたい。外部と繋がりを持てることで、子育てで社会から孤立した母親の不安解消にも繋がるのではないか。また、物価高の中、子どもを産み育てる自信につながるのではないか。		
回 答		
これまで本市では、安心して妊娠・出産・子育てができるよう、「子育て何でも相談・応援センター」で保健師等の専門スタッフが妊娠・出産・子育て期における多様な相談に応じるほか、「助産師さん何でも相談」や「赤ちゃん訪問」を実施するなど様々な支援に努めてまいりました。 令和4年度からは、妊娠届出時から子育て家庭に寄り添い、安心して出産・子育てができるよう専門スタッフが継続的に関わる伴走型相談支援と、妊娠届出時及び出産時に各5万円を支給する経済的支援を一体的に行う「出産・子育て応援事業」を開始するとともに、「産後ケア事業」において、助産師がご自宅を訪問する訪問型支援を開始しました。令和5年度には、訪問の対象をお子さんが生後1歳になる前日までの範囲へ拡大し、産前・産後のサービスを拡充したところです。 ご提案の紙おむつの支給につきましては、今後の子育て施策の参考とさせていただき、引き続き子育て支援の充実に取り組んでまいります。		
事務担当課	こども総務課（046-260-5606）	

※掲載している回答の内容は、回答した時点の市の見解となります。

その後の制度変更などにより、最新の市の見解と異なる場合がありますのでご了承ください。